長久手市行政評価票(A票:事業評価票)

事業	番号 1	5	事美			巡	巡回バス運	亍事業		担当部課	くらし文化部	安心安全課		
	第6次総合言	本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち						決算書 ページ	_				
基本	行政改革指針·重点課題			1 経営改革の推進						会計区分	一般会言	+		
	法定受託事務の有無		無					予算区分(款 一 項 一 目)						
	その他(関係計画、要綱等)			無						2-1-12 巡回バス運営費				
本情報	事業開始の背景、経緯等 ど、公共交通の				交通の	R. 意識調査において、住民ニーズの最も高い項目として「公共交通機関の整備や利用」が挙げられるなの整備・充実が多くの市民の要望であることがわかった。このため、当時、先進自治体でその活用が模索 図のバス"や"コミュニティバス"に着目し、新たな市民の足づくりに向けた検討を始めた。								
	市民・民間事業者との 連携協働の可能性 民				(両者と協働不可の場合はその理由) 民間事業者とのみ協働可									
		(どのよ	うな事業	は のか)										
-tr	事業内容			「N-バス」として、小型バス5台を運用し、8ルート、42便/日、年間361日の運行を行う。										
事業目		(誰、何	を対象に	している	か)									
目的等	事業対象	巡回八	ズ利用	者										
₹				な状態に										
	事業意図			白地帯の解消 ・公共施設の利便性の向上 ・子育て支援 ども等交通弱者の社会参加の促進										
		IĴ	目			単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)		
	事業費(A)					予算	114.275		121,916		109,701			
п					千円	決算	111,899	,	120,004	,	,			
スト	人件費(B)				千円	決算	5,558	5,564	5,271	2,884				
推 移	総コスト(C)=(A+B)				千円	決算	117,457	120,380	125,275	131,017				
	事業対象の数(D) (R3年度は想定数)					千人		262	261	225	153	150		
	対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値					千円		-	461	489	625			
	成果指標 (事業の意図を反映する指標)					単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)		
				- 1	目標	_	265	261	225	153				
	乗車人数				千人	実績	262	261	225	153				
成里	(指標の設定根拠)						'	(数値)	目標の根拠)					
果 推 移	N-バス事業として、乗車人数の向上を目指しているため。													
13	(前年から指標を変更した場合はその理由)									日粉炼和车	ナロ描 bl +-			
	則年度乗車人数と、									、同数値程度を目標とした。				
	(前年までの指標)													
						等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など)								
これ	目標達成状況 ・分析コメント			新型コロ	コナウィ	(ルス感染症	の影響もあり	乗車人数が	大きく減少し	Έ.				
まで			(活動の	エピソー	-ド、コメント、特	詩記事項など)								
の 振	活動エピソード				度末	こおいて、新	型コロナウイル	レス感染症対	策として、換象	記等を行い運 記事を行い運	行を行った。			
れまでの振り返り	本業士 ひょ				なこと、改善の方法など) 実施したので、路線の乗車数の把握									
_														

事務事業①		巡回バス運行事業								
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4生 (20		R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	【アクションプラン】 (1) N-バス利用者数		見込	225,000	153,000	10	60,000	168,000	176,000	
(1) N-7	【単年】	人	実績	153,000						
(2)			見込							
(2)		ı	実績							
(2)			見込							
(3)			実績							
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>									
バスの効率効率的な利用を目指すために利用者数の増加を目指す。 今後の方向性 改善・見直し							改善・見直し			

	事務事業② 巡回バス運行再編事業									
5	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)		単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年 (20		R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
美		【アクションブラン】 (1) N-バス利用者数 【単年】		見込	225,000	153,000	16	60,000	168,000	176,000
ij				実績	153,000					
戈 よ る	(2)		見込							
S I	(2)			実績						
务	(3)	見込								
	(3)			実績						
2)	<備考:活動の概要(F	R2年度(2020))>								
	巡回バス運行再編事業の予算はないので、巡回バス運行事業とまとめる。 今後の方向性 ^{改善・見直し}									

事務事業③									
活動: (事務事業の具体		単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年 (20)		R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)			見込						
			実績						
(2)	(0)		見込						
(2)			実績						
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R	2年度(2020)) >								
							今後	後の方向性	
//±#a	######################################	************************************	£\						
(事業の	成果を高めるための事剤	労事業の 万回性	E)						

今後		今後の 方向性	実態を把握するための対策を検討する。
	後	中長期の	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 利用者の満足度を把握して、再編に関して検討する。
	内部意見	当、財政担	・料金体系の見直しの検討や、N-バス路線見直し後の評価をもとに、今後の適切なサービス水準を検討し、一般財源の抑制が図られるよう検討してください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・料金体系の見直しを含む再編や他の公共交通との連携について、地域公共交通施策全体を考慮し、引き続き取り組んでください。

内部意見への回答